

## 令和5年度第2回社会教育委員定例会会議録

日 時 令和6年3月12日(火)

午後7時30分～

場 所 あわら市役所 議会委員会室

### 【第2回定例会】

#### 1 開 会

#### 2 教育長あいさつ

#### 3 議長あいさつ

#### 4 報告事項

(1) 令和5年度社会教育委員各種会議等報告について

(2) 令和5年度事業経過報告について

・文化学習課所管

・スポーツ課所管

#### 5 協議事項

(1) 令和6年度事業計画について

・文化学習課所管

・スポーツ課所管

#### 6 その他

#### 7 連絡事項(県・東海北陸大会等日程)

(1) 5月31日(金) 県社会教育委員連絡協議会総会 勝山市(勝山市民会館)

(2) 9月27日(金) 県社会教育研究集会 若狭町(リブラ若狭)

(3) 10月10・11日(木・金) 東海北陸社会教育研究大会富山大会 富山県民会館

(4) 11月中旬～下旬 市町社会教育委員リーダー研修会

永平寺町(上志比文化会館サンサンホール)

(5) 11月～1月(期日未定) 坂井ブロック研修会 あわら市

#### 8 閉 会

#### (出席委員)

林 秀 大橋 成孝 卷田真由美 堀田あけみ 斉藤 哲雄

中瀬 勝則 改藤 修 笹原 修之 舘 香織 西澤眞里子

宇都宮高栄 伊戸 君枝 松浦 悦子

#### (欠席委員)

坪田 真彦

#### (事務局)

教育長

甲斐 和浩

教育部長

岡田 晃昌

文化学習課長

早見 孝枝

スポーツ課長

近馬 重朋

郷土歴史資料館副館長	九千房英之	文化学習課補佐	西正 真琴
スポーツ課補佐	上木 大輔	中央公民館補佐	山本 昌明
芦原図書館主事	寺尾 千恵		

#### 【教育長あいさつ】

#### 【議長あいさつ】

#### 【報告事項】

- (1) 令和5年度社会教育委員各種会議等報告について  
(文化学習課補佐が報告)
- (2) 令和5年度事業経過報告について
  - ・文化学習課所管  
(文化学習課補佐・中央公民館補佐、図書館主事、資料館副館長が報告)
  - ・スポーツ課所管  
(スポーツ課補佐が報告)

#### 【協議事項】

- (1) 令和6年度事業計画について
  - ・文化学習課所管  
(文化学習課補佐・中央公民館補佐、図書館主事、資料館副館長が報告)
  - ・スポーツ課所管  
(スポーツ課補佐が報告)

#### 【質疑応答】

議長 ただいまの報告についてご質問を受けたいと思います。

委員 質問ではありませんが、いつも色々なことに参加させていただいての感想ですが、教育長がおっしゃったようにコロナの規制が外れたので色々な行事が行われるようになりました。集客も戻ってきたと行政の皆さんはさらっとおっしゃいますが、市民の方の足が向くように、ほのぼの展ではスタンプラリー式に各コーナーに行くと、ささやかなものがいただけるというような工夫を行政の方が考えてくださっているのを感じ、参加している私たちや子ども達も前とは変わってきたなという喜びと同時に参加も増えたのではないかと思います。

それから、ここでは報告がなかったのですが、図書館でも新幹線開業に合わせてクイズに答えると、可愛いしおりを選んでいただけるということもされているので、やられていることをどんどん報告いただけるといいと思います。

2つ目は、ふるさと学習は上から押し付けるのではなく、子どもたちの方から自主的にやると身につくのだなということを感じました。と言いますのは、6年生が修学旅行でパンフレットを作るのに、あわら市について調べ学習をしっかりと

として、そのパンフレットを持って京都や大阪で外国の方や日本の方にPRする時に、行政や公民館、それから図書館や地区の方、商工会の方にすごくお世話になったという言葉が自然に生徒さんの言葉の中にありました。

先日、学校開放があり、6年生送る会で「ふるさとフェスタ」で発表した内容を再度行ってくれ、見に来られていた若いお母さんの保護者の方が、あわら市にこんなにもいいところがあるのを知らなかった、子どもから教えられると言われていたのを聞くと、ふるさと学習と言われていますが、今のやり方がすごく合っていて身につけているのではないかと思いますし、あわら市をとっても愛していると言いますか、良く分かっていると感じたので、行政と教育が上手くいっているのではないかという感想を最近持ちました。

委員 トリムマラソンですが、以前は中学生がたくさん出ていましたが、学校側として一応、強制的であったものが、去年はここで23人となっていますが、何か理由があって自由参加にしたのかということと、体育館開放の稼働率はどのくらいなのでしょう。

事務局 トリムマラソにつきましては、以前は中学校のマラソン大会を兼ねていたということで、ある意味中学生については強制参加のような形だったので参加は多かったのですが、今はそのマラソン大会という位置付けではなく自由参加という形になっておりますので少し人数は減ってきているという状況です。

それから、体育館開放の稼働率については、ほぼ毎日、夜間開放で利用が埋まっていますので、ほぼ100%に近い状況になっております。

委員 私自身、地域の公民館活動に参加し、とても楽しい思いをしています。前回、単発講座から移行した講座はありますかという質問をさせていただき、それが定期講座として取り入れられ、皆さん楽しく心豊かに参加されています。その中で男性が参加できる講座が増えていると感じます。私が参加している坪江公民館での講座「懐かしのポピュラーソング教室」、これも男性が参加していて女性の声に男性が加わると私たちは自己満足をして帰るのですが、そのほかにも男性の料理教室とか、地域に根ざした盆栽など男性が参加できる講座が少しずつ増えてくるといいなと思います。男性が参加することで女性も家から出やすくなることもありますし、このように色々考えていただきありがたいと思っています。

それから、15ページ資料館の運営のところのテーマ展「祈りの情景」の観覧数が意外に多かったということに私も驚いています。地域の畝寺の仏像など色々なものが出ていましたし、写真家の北野さんは伊井地区の出身の方で英語の教員でもありますがこのように写真の特技を生かして地域の歴史文化にも触れていただき、是非、こういった方を発掘していただきたいと思います。

3つ目にスポーツのことですが、24ページの休日の部活動移行について、ここに出ている7種目はすべて中学校のことですね。1名や3名と少人数にマンツーマンの個別指導の形で新体操や卓球など教えてくださり貴重な方がいらっしやると驚いています。ソフトボール8名の場合、1チーム作れないので基礎練

習に注力しているとは思いますが、もう少し部活動のことについて詳しく説明をお願いします。

事務局 新体操と卓球は1名と3名となっておりますが、実際、卓球においてはスポーツ少年団と一緒に練習を行い、新体操では様々な地域から練習に来ている中でその1名が参加しているということで、学校として準部活動として認めているというものです。実際の活動については、もう少し多い人数で活動をしています。それから、金津中学校の女子ソフトボール8名については、3年生が引退した後の1、2年生の人数なので今のところは試合に出られないこともあるかもしれませんが、新たに1年生が入ってくれば出場はできると思います。

ただ、3年生が引退し試合に出られない事態が続くと、活動している生徒たちも不安になってまた人数が減るということもあるため、ソフトボールなどの団体競技については、可能であれば、芦原中学校と合同で練習や試合に出るといったことも検討しながら、なるべく全員が試合に出て楽しく活動できるように考えながら行っているという状況です。

委員 これまでも人数が足りずチームが成り立たないことがありましたし、ソフトボールや野球などは基礎的な動きが運動に入っているので、高校にそのスポーツがないからと言ってなくす必要はないと思います。自分も中学時代ソフト部でしたが、先生方のチームと試合をして勝つことの楽しさを知ったりしましたので続く限りやって欲しいと思います。

委員 17 ページの文化財資料調査、②未指定文化財の4番「キンランの調査」は植物調査だと思いましたが、この調査を郷土歴史資料館の方でやらないといけないうのかということについての質問です。

事務局 キンラン調査ですがこちらは絶滅危惧種ということで、記念物として何か指定ができないかという相談があり現地調査をしました。ただ、結論から申しますと記念物の指定としては難しいとの専門家の意見でした。このような記念物としての相談が持ち込まれれば、私たちは対応を行ってまいりたいと思います。

委員 前回の議事録に、最後の方で申し上げた中で郷土歴史資料館の集客にあたり、アフレアと連携したらどうかっていうようなことがありましたが、何かされた事というのはありますか。

事務局 現在、こちらの展示について大型ビジョンでの紹介や、パネルを提供してもらいつつ郷土歴史資料館にご案内いただくといったようなことは少しずつ進めております。

委員 その辺りの展示からにはなると思いますが、16 ページの資料館の入場者数を見ると7月に開催の「祈りの情景」がヒットし人を呼び込んだことはあると思いますが、そこの1,200人を除くと、来館者数が1日平均10人ぐらいで少し寂しいと思います。だからこそアフレアの月1で何千人と集まってくる人の一部でも引っ張ってくる努力が、ビジョンで紹介し連携しているというのは数字に表れないといけないと思いますので、何かスタンプを押して戻ってきたらポイ

ントを付与するような人の動きを作るような仕組みがないと、紹介だけでは簡単には人が流れてこないのかなと思います。アフレアが毎月、何千人規模でイベントをしているので、是非、そのような人たちを取りこめたらいいのではと思います。

それから、全般の説明から感じたことを言いますと、スポーツ課は昨年との比較がありますが、それ以外の部署に関しては昨年との比較がなかったので令和6年度の表を作る際に昨対を比べられる表があると事業の評価がやりやすくなると思います。

最後に、22 ページ「学校体育館の開放事業」で各体育館の昨対の数字がありますが農業者トレーニングセンター体育館では利用者数が 2,000 人規模で増えているのに対し、市民武道館や小学校などでは半減しており、何か大きな理由があれば教えていただきたいと思います。

事務局 施設毎にそれぞれ理由は違いますが、団体での利用がメインとなっており参加人数を利用後に報告してもらっています。コロナ禍が明けて人数が増えてきているということと、令和5年度大幅に減ったところについては、途中で団体の活動そのものが休止したというところもございますのでそういった数字も影響していると思います。

委員 体育館は使いたいときに空いていないとなかなか借りられないのが現状で、先ほど、ある程度 100%に近い感じで稼働しているというような説明もありましたが、例えばホームページ上で空き情報が共有できてリアルタイムで見ることができれば、体育館が使えないという苦情等を解消できるのではないかと思いますので是非DXを進めていただけたらと思います。

事務局 学校開放の体育館利用については、稼働は 100%に近いと申し上げましたが、登録している定期利用団体が申し込んでいる曜日の利用率が 100%近いという話で、実際は委員のおっしゃるような空いている時間帯もあると思いますので、令和6年度からは定期利用団体の方に次月の利用予定を出していただくようにして、空いている時間帯は単発利用者も利用できるようにしていきたいと思います。

委員 今の関連で申し込みは、何曜日の何時から何時というような申し込みと3カ月ずつの申し込みしかできないところがあるように聞きましたがその差は何かあるのでしょうか。

事務局 学校開放で夜間の 19 時 30 分から 21 時 30 分の間の利用については、市民向けに開放するという事で半年毎に定期利用者の募集をしています。3カ月ずつの申し込みについては、スポーツ施設における日中の予約が3カ月前からできるということで運用しています。

事務局 先ほど委員が言われました文化学習化所管の施設利用状況について、次回からは比べられるようにお示しさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

委員 施設の利用状況を良くすることは非常に良いことだとは思いますが、施設を管理している側の体制は上手くいっているのでしょうか。空いている時間帯は

使ってください、インターネットでも申し込みできますと言いますが、施設を借りる際に受付する側の対応ができているのか、また手当が必要だと思えます。事務局 確かに事務量は増えてくると思いますがDXによる手続き方法の工夫など、なるべく業務量が極端に増えないような形で対応していきたいと思えます。

事務局 文化施設については、夜間開放時は地元の方への委託又はシルバー人材へ依頼し、夜間開放を対応しております。

事務局 先ほどお話があったDXの推進について、公民館の利用申請に関しては、空き状況をインターネットで確認できるようにしています。また、令和6年度からは電子申請についても一部公民館にて運用を開始し、利便性の向上に取り組む予定です。

### 【協議事項】

#### (1) 令和6年度事業計画について

(文化学習課補佐・中央公民館補佐、図書館主事、資料館副館長、スポーツ課補佐が報告)

### 【質疑応答】

議長 それでは、委員の皆さんから事業計画についてご意見ありましたらお願いします。

委員 創作の森のイベントですが、3月15日にFUKUIサムホール美術展とありますが出品料は何千円かかかき、あわら市民も参加していないように感じますがいかがでしょうか。

事務局 出品料に関しましては、一般の方1点につき7,000円、2点出品となりますと11,000円、学生の場合は3,500円ということで金額的に半分としています。

委員 出品料が安くてあわら市民や福井県民の多くが参加できれば、来場者も増えると思うのですが、出品数が少ないとなかなか足を運んでもらえないと思えます。

事務局 このFUKUIサムホール美術展は、全国に金津創作の森を知ってもらうためのイベントと捉えていただければと思えます。県外の方からは非常に評価の高い全国的なイベントなのでそのように見ていただければ大変嬉しく思えます。

委員 今週末に行われる「はたちのつどい」は開催日が3月に移ったと思えますが、日程の決め方にルールはあるのでしょうか。第3日曜日は美容室が休みなのでその日の開催は避けてほしいという声もあるようです。日程を決める際に理美容業界に確認を取っているのでしょうか。

事務局 理美容業界へは確認をとっておりません。どのように日程を決めたかについては、去年20歳になる子どもたち、それから令和6年度に20歳になる子どもたちに開催日のアンケートを行い、その中で3月の日程で福井市や坂井市の開催時期に合わせて欲しいという声が多かったことから決めさせていただきました。

きました。

**【連絡事項】**

- ・ 県、東海北陸大会等の日程について  
(文化学習課補佐が報告)

議長 それでは、ご意見、質疑は無いようですので、これで議題は終了します。委員の皆様には、貴重なご意見をいただきまして誠にありがとうございました。

事務局 委員の皆様におかれましては、多くのご意見をいただきありがとうございました。事務局より1点ご連絡をいたします。教育長の方からもお話のありました通り、社会教育委員の皆様におかれましては、委員任期が今月末までとなっております。2年間どうもありがとうございました。6年度からの次期委員の推薦につきまして、事務局から各団体の方へご依頼をさせていただきますので どうぞよろしくお願いいたします。それでは閉会にあたりまして副議長の方からご挨拶をお願いします。

閉会 **【副議長挨拶】**